

CASBEE®-建築(新築) | 評価結果 |

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v4.01)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)TRIAL赤穂細野店	階数	地上1F
建設地	兵庫県赤穂市	構造	S造
用途地域	準工業地域、指定なし	平均居住人員	0人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	物販店	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2023年2月 予定	評価の実施日	2022年5月20日
敷地面積	19,040 m ²	作成者	河村嘉和
建築面積	6,148 m ²	確認日	2022年5月24日
延床面積	6,056 m ²	確認者	河村嘉和



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.2

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.8

Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.5

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.2

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.7

LR 環境負荷低減性

LR のスコア = 3.5

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.8

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.2

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.6

3 設計上の配慮事項		
総合	不特定多数の方が利用する施設であるため、安全に配慮した設計を目指している。	
その他	0	
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境(敷地内)
・ 建築材料は全てF☆☆☆☆建材を使用し、化学汚染物質による空気質汚染を回避した。	・ 売場の天井高を高くすることで開放的な空間とした。	・ 高温排熱の放出部を設置しないことで、敷地内歩行者空間等の暑熱環境緩和に配慮した。 ・ 敷地内に緑地を設け、暑熱環境に配慮した。
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
・ 高効率の機器を採用し省エネルギーに努めた。	・ 節水コマに加えて、省水型機器を採用することで水資源保護に努めた。	・ 燃焼機器を使用しないことで、大気汚染防止に配慮した。 ・ 適切な数の駐車駐輪スペースを計画し、周辺の交通負荷軽減に配慮した。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される